

旭川市立愛宕中学校 学校だより

清新愛宕

NO.10 令和7年1月号

校訓 〜やる気 本気 根気〜



本年もよろしくお願いいたします

校長 濱 中 昌 志

新年に入り面接練習が本格化

令和7年がスタートしました。本年もよろしくお願いいたします。

皆様にとって本年が素敵な、豊かな、笑顔あふれる年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、日本には節目を大切にする文化があり、私も出来る限り、我が家に伝わる伝統を大切にしようと考えています。大晦日には、お蕎麦を食べて、元旦には神社に参拝しました。お屠蘇にお節料理、互いに手をついて挨拶を交わし、抱負を伝え合う習慣も大切にしています。元旦の挨拶が私にとって、一年で最初の挨拶となります。

私は立場上、これまでに、面接官を務めたり、面接練習のお手伝いをしたりする、多くの機会を得てきました。長い答え、短い答え。普段聞き慣れた言葉でも、その人の経験や体験に基づいたものであればあるほど心に染み渡ります。逆にどんな崇高な難しい単語を並べても、どこかの本から借りてきたような話は、ほとんど印象に残らないばかりか、話が早く終わることを期待するように考えてしまうのは私ばかりでしょうか。

私立高等学校の推薦等から、いよいよ入試も本格的となり、校長室での面接練習もいよいよ本格的にスタートです。私が生徒に伝えるのは、うまく話したいと思わず、自分の経験や体験から自然に発する言葉で語ることの大切さ、そのためには、これまでの経験を自信に変えることです。

未来に向かってチャレンジする生徒たちに、保護者のもとより、愛宕地域の皆様と共に、今年も心から最大限のエールを贈りたいと思います。



愛宕中生へ

1月はあっという間に終わってしまいます。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われます。それだけ早く過ぎてしまうと感じるということです。この後、学校に登校する日は、1、2年生で「34日」、3年生は、入試なども登校日とカウントしても「28日」しかありません。この1年間の締めくくりであるとともに、次の学年に向けての大事な時期でもあります。この締めくくりの学期、もう一歩前進して、「愛宕オリジナルブランド」をぜひとも作り上げてください。

3年生の皆さんは、団体戦としての受検にクラス全体で挑戦し、乗り越えていってください。これまでに作り上げてきた、クラスの団結力の見せ所だと思います。日数は少ないですが、次へのステップのための充実した生活を送りましょう。

令和7年度からの実践について

愛宕中学校では、これまで37年間にわたって様々な実践を積み重ねてきており、その中で愛宕オリジナルの風土と、輝かしい伝統を作り上げてきました。

このことは今年度も同様であり、保護者や地域の皆様のご支援、そして何より生徒たちの努力によって確実に受け継がれていると実感しております。

そのような中、義務教育の締めくくりを迎える3年生の進路や卒業に向けた取り組みを推進すると同時に、新たなレガシーの創造に向けて新入生説明会など、新年度計画の立案にも着手しているところです。現時点で、今後、次年度に向けて改善していこうと考えている内容についてご紹介します。

★「自転車通学」「LGBTQ」等への対応について

ご承知の通り、改正道路交通法の施行により、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。これを受けて、次年度より全ての道立高等学校でヘルメット着用が義務化されます。このことも踏まえ、次年度からの自転車通学は、ヘルメット着用を義務化する予定です。1学期間を移行期間、2学期より本格導入する予定です。また、LGBTQや熱中症への対応として、制服の見直しや学校の決まりの見直し等、生徒会を中心に展開していく予定です。保護者の皆様には、改めて、ご意見等を伺うことが出来ればと考えております。

★各学年の行事等をアップデート

新3学年の修学旅行は、飛行機での移動で東京に行くこととなります。泊数は、これまで同様、2泊3日です。

新2学年の宿泊研修は、ネパール深川を拠点にし、キャリア教育の内容等を改善していきたいと考えています。

新1学年の冬期スキー授業を改善し、スキーはもとより冬を楽しむイベントの内容にリニューアルする予定です。

★愛宕版SSRの設置

その日の活動の見通しをもつこと、その日の振り返りをするなどとの目的で、愛宕版SSR（スペシャルサポートルーム）の設置を検討しています。また、放課後の時間帯を活用し、週に1回程度ですが、苦手な教科や定着していない単元などの学習（30分程度）が出来るスペースを設けたいと考えています。

★教職員が連携・協働して生徒をサポートする体制の構築

次年度より、これまでの担任制を継続しつつ、これまで以上に学年所属の教師が連携・協働しながらチームとなり、

■朝や帰りの学活等を交代しながら担当

■教育相談では、相談したい教師とも相談できる体制を検討

■不安を抱える生徒に対しては、ケースに応じて担任以外の学年の教師、養護教諭、部活動顧問など、関わりのある教職員が柔軟に対応する体制を充実

■突発的な対応は、他学年も含めたチームで連携し、複数で対応、等々、様々な教師の価値観にふれ、変化の激しい社会を逞しく生き抜く力を育みたいと考えています。

※これまで同様、学級担任は、各学級を受け持つ主担当です。また、個別面談や教育相談なども主担当し、基本的な窓口となることにも変わりはありません。

⇒ 各学年の実態を考慮しながら、実態に応じて、学年ごとに適宜導入を進める予定です。

本校における電話対応時刻について（確認）

平日の電話対応は、7:30～19:00 までとしております。（定時退勤日 16:35 まで）

平日の時間外、土・日や祝日等での緊急の連絡は、「緊急連絡メール」kinkyu@atago.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp をご活用ください。ご理解とご協力をお願いします。